

Microsoft Office PowerPoint 2016 Manual

1. 基本的な操作
2. スライドの編集
3. スライドの装飾
4. スライドマスター

スライドマスター

■ スライドマスターとは

スライドの背景の色や文字のサイズ、色、プレースホルダーの位置などを**まとめて**管理しているものです。

そのため、すべてのスライドに共通した書式やレイアウトを**一括で変更する**ことができます。

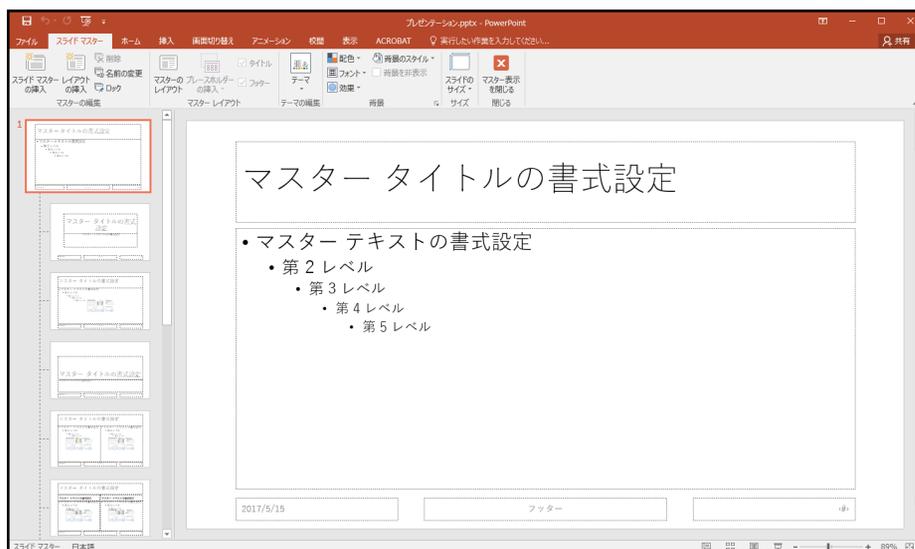
つまり、オリジナルのテンプレートを作成することができます。

■ スライドマスターの表示方法



表示タブ→マスター表示グループ→
スライドマスターをクリックします。

下図はスライドマスター画面の表示です。
この時、自動的にスライドマスタータブが表示されます。

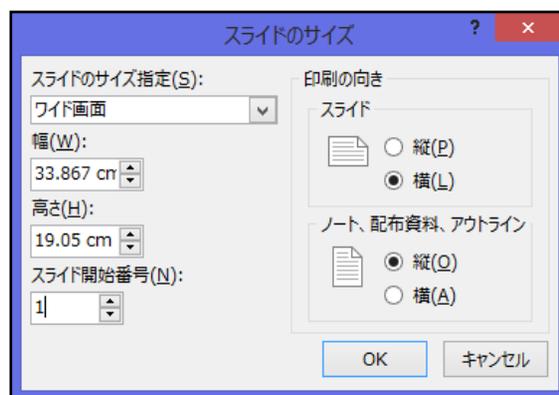


スライドサイズ

■ スライドサイズの変更方法



- ① スライドマスタータブ→サイズグループ→**スライドのサイズ**をクリックします。
- ② 表示された中から任意のスライドサイズを選択します。



また、ユーザー設定のスライドのサイズを選択した場合スライドのサイズボックスが表示されるので、任意のサイズになるように設定することができます。

プレースホルダー

■ プレースホルダーとは

プレースホルダーはコンテンツを含むボックスで、スライドレイアウト内に点線で表示されます。

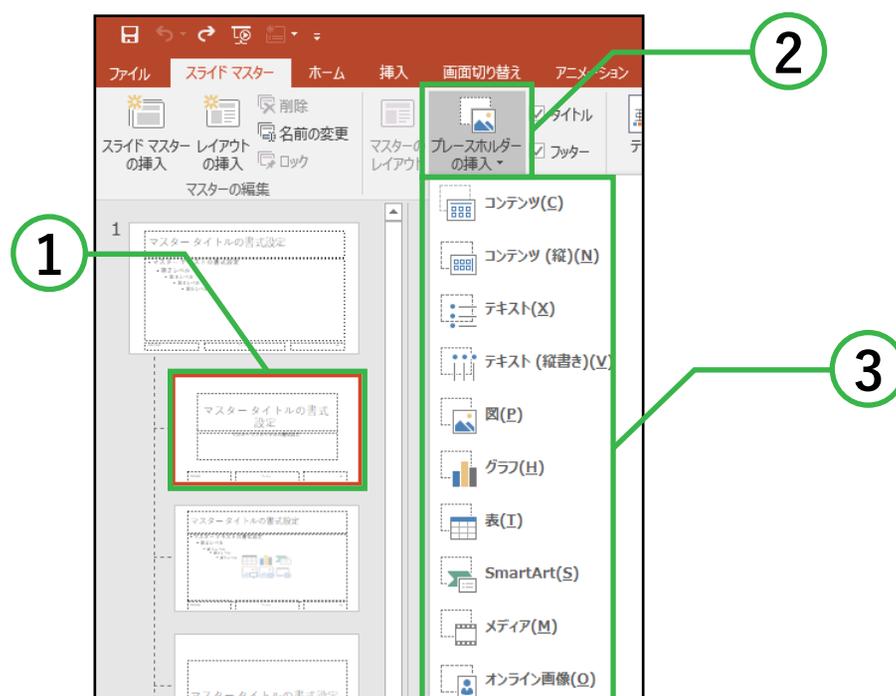
マスター タイトルの書式設定

- マスター テキストの書式設定
 - 第2レベル
 - 第3レベル
 - 第4レベル
 - 第5レベル



2017/6/22 フッター <#>

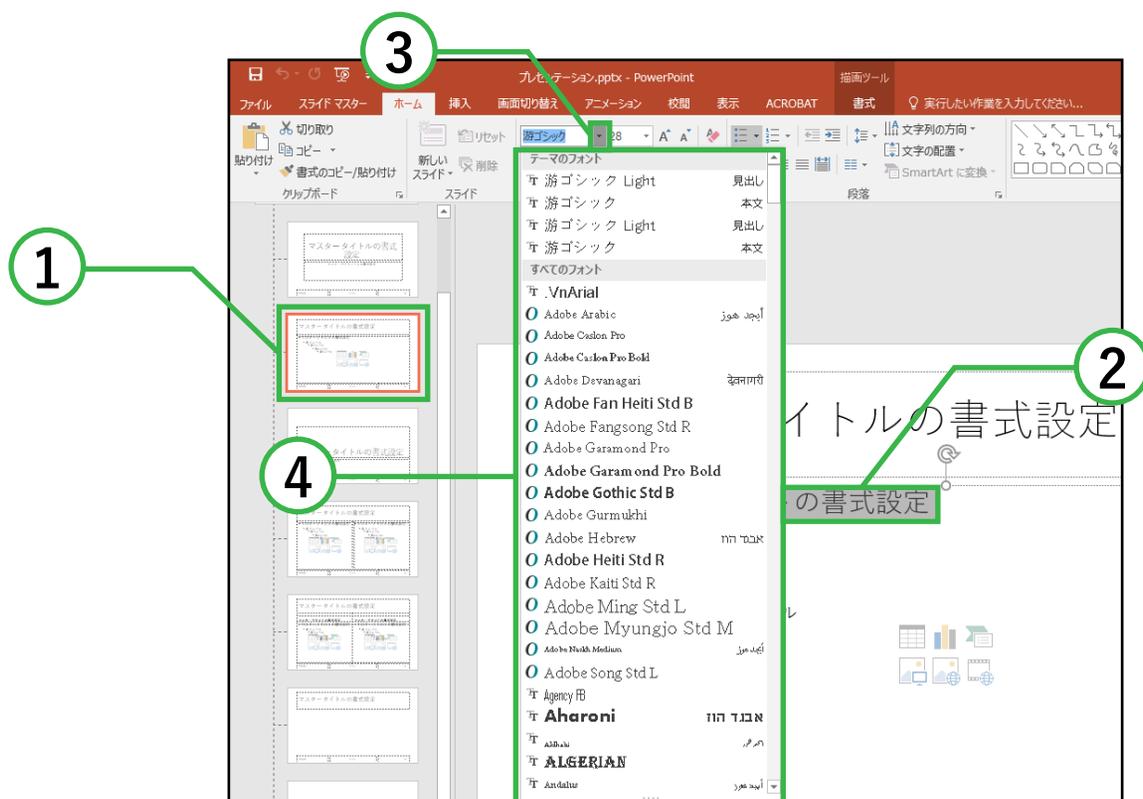
■ プレースホルダーの追加方法



- ① プレースホルダーを追加するレイアウトをクリックします。
- ② スライドマスタータブ→マスターレイアウトグループ→**プレースホルダーの挿入**をクリックします。
- ③ 表示された中から任意のプレースホルダーを選択します。

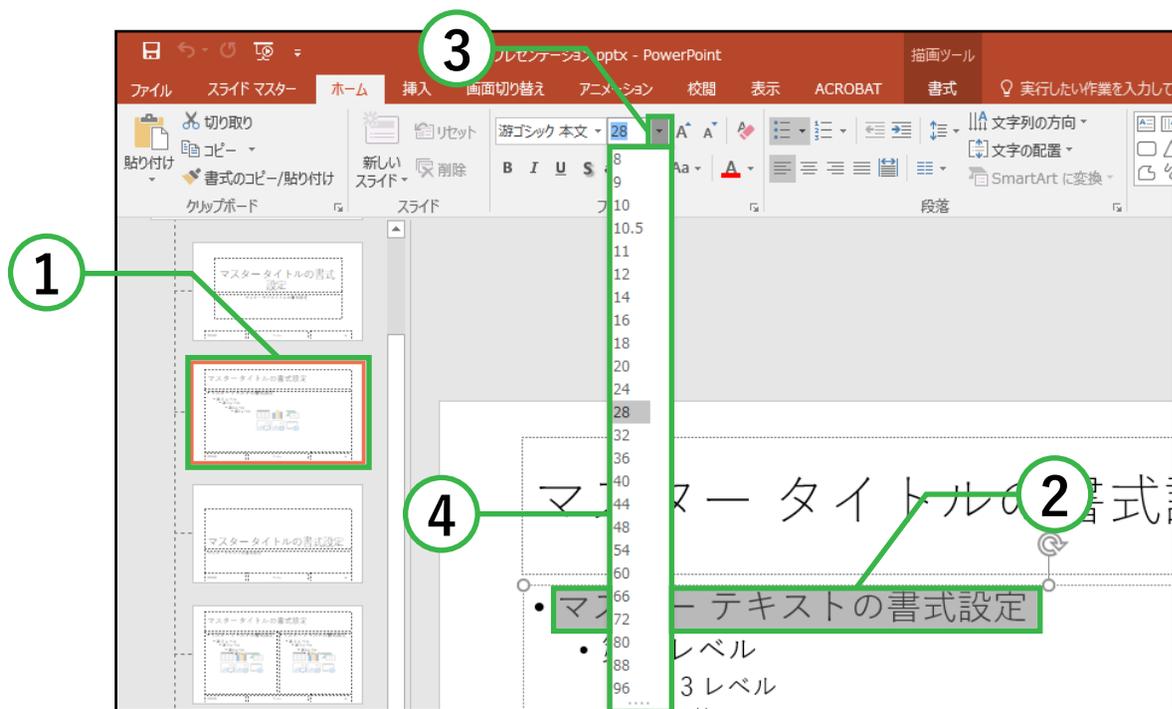
書体設定

■ 全体のフォントの変更方法



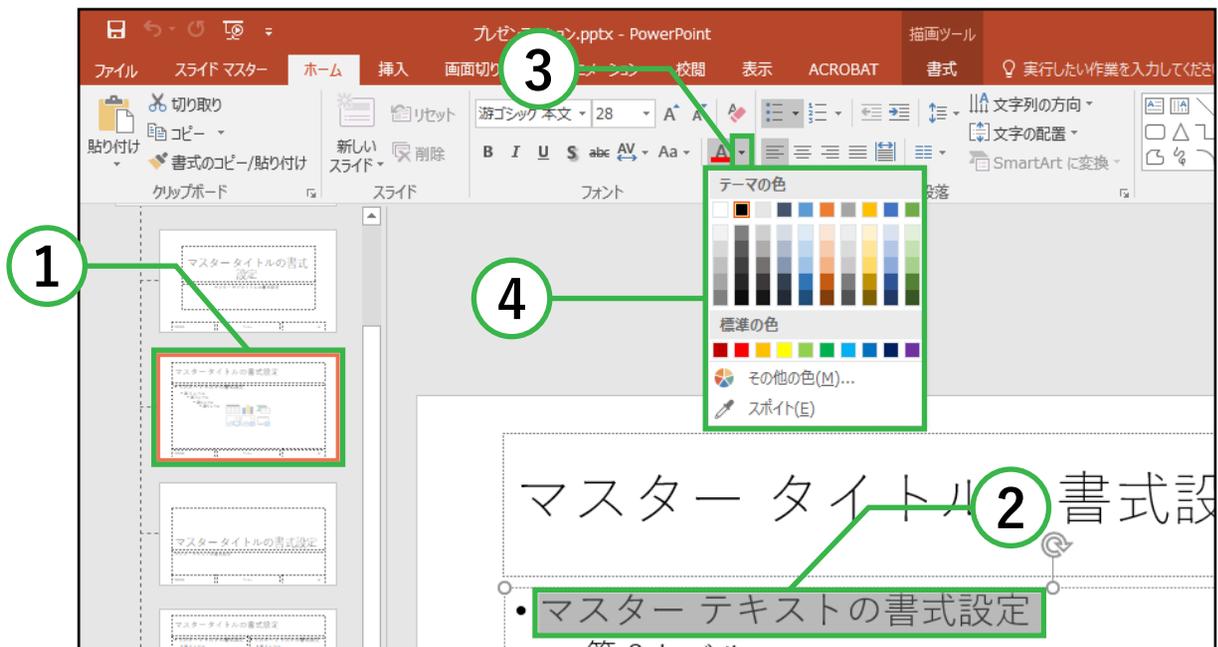
- ① 変更したい文字があるスライドを選択します。
- ② 変更したいレベルの文字を選択します。
- ③ ホームタブ→フォントグループ内のフォントボックス右側にある逆三角ボタン [▼] をクリックします。
- ④ 出てきたフォント一覧の中から任意のフォントを選択します。

■ 文字のサイズの設定方法



- ① 変更したい文字があるスライドを選択します。
- ② 変更したいレベルの文字を選択します。
- ③ ホームタブ→フォントグループ内の
サイズボックス右側にある逆三角ボタン [▼] を
クリックします。
- ④ 出てきたサイズの一覧の中から任意のサイズを
選択します。

■ 文字の色の設定方法



- ① 変更したい文字があるスライドを選択します。
- ② 変更したいレベルの文字を選択します。
- ③ ホームタブ→フォントグループ内の
フォントの色 [A] 右側にある逆三角ボタン [▼] を
クリックします。
- ④ 出てきた色の一覧の中から任意の色を選択します。